

上高地の野鳥について学ぶ

第8回現地研修会

趣旨：上高地には約140種類もの野鳥が観察されるといいます。その多くは夏鳥で、上高地の豊かな自然環境を求めて営巣繁殖のためにやってきます。第8回は上高地において18年にわたり野鳥を観察し、本も執筆された前田篤史さんを講師に招き、上高地の野鳥について学びます。

期日 2013年5月25日(土)

会場：上高地

集合：上高地ビジターセンター前 10:00

日程：上高地ビジターセンター ⇒ 小梨平キャンプ場 ⇒ 明神(ステーションにて昼食) ⇒ 右岸歩道 ⇒ 岳沢湿原 ⇒ 上高地インフォメーションセンター着 15:00

講師：自然公園財団ビジターセンタースタッフ 前田篤史氏
(「上高地の野鳥」執筆者)

交通：各自で時間までに集合ください

持ち物：昼食 メモ、双眼鏡(ない人にはお貸しします)

会費：1,000円 保険料、資料代

その他：大雨など悪天候の場合は中止することもあります
(連絡先：奥原仁作 携帯 09074160407)

メモ

現在の日本産野鳥は、542種とされています「日本鳥類目録 改訂第6版(2000年日本鳥学会)」。そのうち、長野県で記録された種類は約300種です。

私は1995年4月から上高地をフィールドとして、野鳥観察を続けてきました。2010年7月までに上高地で観察した野鳥は122種を数え、過に記録された種類も含めると140種近い野鳥が上高地で観察されています。

(前田篤史著「上高地の野鳥」文中上高地の鳥相から抜粋)

※アマチュア愛鳥家のうんちくが楽しみです。多くの皆さまのご参加をお待ちしています。